

(令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市嵯峨野)児童館

〈様式11-1〉

活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
安全・衛生の確保	<p>出欠確認・帰宅指導 手洗い・うがい・消毒の指導 防犯・防災訓練</p>	<p>4月に各帰宅グループの帰宅指導を行い、安全に帰るための指導を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、利用自粛を依頼するなど、休館目もあり例年とは大きく異なる対応が多かったが、配信メールやおたよりで迅速に保護者に知らせるようにした。また、子どもたちにも何度も手洗いやうがいや消毒の徹底の声を掛け、提示を行った。防犯・防災訓練は年度途中まで実施できていなかったが、自分の命を守るための行動について伝えたり、実際に右京消防の方や地域の消防団の方に来ていただいたり、職員が子どもを守るための意識を再確認する機会となった。</p> <p>長時間過ごす夏休みには、過密を避けるために分散して十分身体を休める時間をとった。グラウンド遊び時には熱中症対策として水筒、帽子を持って帰るように声掛け、対応策に努めた。さらに外やけん玉をするときに限りマスクを外して良いが、距離を十分にとるように促した。個別ケースの対応では、子どもたちの様子を職員間で伝え合ったり、一人ひとりの特性や対応の仕方について理解し、特に配慮が必要な児童には声をかける。</p> <p>子どもたちにも返して伝えたり、館に帰った時には職員からも「おかえり」と積極的な声をかけ子どもたちにも挨拶の意識を持たせようとした。</p> <p>宿題は今年度も第2学童に場所を設け、静かに集中して取り組む習慣を作れるようにした。</p> <p>オリエンテーションは1年生だけでなく学年も行い、ルールの再確認や目標を立てる機会とした。しかし、子どもたちと一緒に意識する必要がある。職員も会では安全に行い、気をつけて帰るようかの確認を行ったり、不審者や情報のあった時には対応法の確認などを行い、伝え、家庭で見えたり、鍵を手に持っている話をして、鍵の大切さや防犯について話し、指導を行った。</p> <p>食事・おやつ等の時は基本1人1台の場所や物への感謝を込めて行うことを伝え、全員で取り組んだ。</p>
健康の管理・情緒の安定	<p>夏休み時の昼寝 グラウンド遊びの体調管理 熱中症対策の準備 コロナ感染対策 個別ケース対応</p>	<p>挨拶・言葉遣いや片付けの指導 宿題 各学年オリエンテーション キラリン説明</p>
基本的な生活習慣の確立	<p>挨拶・言葉遣いや片付けの指導 宿題 各学年オリエンテーション キラリン説明</p>	<p>帰りの会での交通安全指導・鍵の取扱い指導 食事やおやつ時のマナー指導 大掃除</p>
社会生活技術の獲得	<p>帰りの会での交通安全指導・鍵の取扱い指導 食事やおやつ時のマナー指導 大掃除</p>	<p>行儀や「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶、片付け等の指導を行った。また、今年度はコロナウイルスの感染拡大防止のため、食事・おやつ等の時は基本1人1台の場所や物への感謝を込めて行うことを伝え、全員で取り組んだ。</p>

<p>生活体験の拡大</p>	<p>お誕生日のお祝い 入会の流れ 思い出集・記念品作り 各クラス玉検 けん玉検定</p>	<p>入会式は、2部制で行った。お誕生日のお祝いはコロナのため自粛を呼びかけていたため、誕生日に全員に渡すことは難しかった。終了式・お別れ交流会では各学年練習・準備を重ね、昨年度に引き続きコロナ感染拡大防止のため子ども達の姿のみで行った。けん玉検定はライオン玉を全員購入し、毎月一回定期的に取り組むことで子どもたちのやる気も引き出し、多くの子どもが力を付ける事ができた。</p>
<p>社会性の養成</p>	<p>学年会議 集団での会 帰りの会</p>	<p>学年会議では目標を立ててやお別れ会にむけた話し合いを行った。子どもたちの意見に耳を傾けられる時間であるが、話を聞かない子どもにも流されてしまったり帰りの会は、日が経つにつれ、子どもが帰りが、日が経つにつれ、子どもたちからも読み聞かせやゲームがしたいとの声が上がりがり積極的に参加する姿が見られた。</p>
<p>育成機能</p>	<p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>夏休みのお楽しみ企画や優しい言葉を届けようプロジェクトなど、高学年、子ども代表として下級生に楽しんでもらったり地域の方々と会議をするなど役割を持って活躍した。他学年が帰りの会をしてくるときに宿題や年度末のお別れ交流会に向けた作業を行った。</p>
<p>子育て支援機能</p>	<p>親子交流会 申請説明会 キラリ説明 連絡事項活用(毎日) 学童クラブだより'活動報告</p>	<p>親子交流会ではコロナ禍でおやつの実施について子どもを含めて話し合うことが出来た。オンライン併用での実施だったが、多くの親子が参加してくださり共有できる機会となった。また、昨年度の3月より「キラリ」を導入したため、操作方法や登録方法など随時伝えていった。併用や学年別の実施など、過密を避けながら多くの方に参加していただくための工夫をしながらそれぞれ実施した。</p>
<p>子育ての仲間づくり</p>	<p>保護者会活動</p>	<p>今年度は行事がすべて中止となり、保護者会で行事ごとに担当を決めていたのだが、活動ができなかった。4役役員は定期的に集まり、職員とも話し合いながら、コロナ禍での活動や対応について検討された。</p>

子育てを支えるネットワーク形成	お弁当いらんデー	<p>お弁当いらんデーは毎年保護者の方からのニーズがとても高い。今年度はコロナの影響も響きままな事業が中止となり、保護者会からも補助をいただけたため、今年度も多く日程を設けることができ、保護者からたいへんありがたいとお声をいただくことができた。</p>
-----------------	----------	--

